

議員の学校

スペシャル! 2023 夏



ハイブリッド [オンライン+会場 (最大定員80名)] 「見逃し配信あり」 (2023年10月末まで)

●会場: 三鷹市市民協働センター 第1会議室

JR三鷹駅より徒歩15分 [路線バスあり]

<https://kyodo-mitaka.org/introduction/access.html>

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23 042-246-0048



地方自治体の現場に立ち、住民自治・団体自治を探索し続けて52年!
NPO 法人多摩住民自治研究所が組み立てる平和と人権と民主主義の地方自治の学校です。

議員と市民、ともに学ぶ 地方自治の基本

今年4月に行われた統一地方選挙で、多くの新人の議員が登場され、
また、これまでにない女性議員の進出が話題になりました。

と同時に、低投票率のこともあらためて問題にされ、

また、町村自治体における議会選挙自体の困難も指摘されています。

これらの現実積極的に向き合う「議員の学校スペシャル! 2023夏」です。

スペシャル! 1 田上富久 (たうえとみひさ) 前・長崎市長のスペシャル講義

田上さんは、長崎市役所職員として26年余、長崎市長として4期16年、市民の願いに応える政策の実現に挺身されてこられました。そして「長崎市を最後の核被爆都市にする」という市民の強い想いを胸に平和事業を展開、広島市などと共に広げてきた「世界平和首長会議」の議長を引き受け、その加盟自治体は166カ国・8,259自治体に及んでいます。その田上 (前) 長崎市長をゲスト講師にお招きし、ご経験に基づくお話を率直にさせていただきます。

スペシャル! 2 森裕之 (もりひろゆき / 立命館大学) 教授の 日本一わかりやすい自治体財政の講座

じつは森教授は、現職の大学教員の身分のまま長野県職員として県庁で勤務された経歴を持ち、文字通り自治体現場の体験者です。これが、自治体現場の苦労を知る者としてのヒューマンな財政理論を組み立てる研究者像の基礎といって良いでしょう。今回はさらにたっぷり時間を使いながら、とことん「分かりやすい自治体財政論」をお話させていただきます。

スペシャル! 3 池上洋通 (いけがみひろみち) 「議員の学校」学校長の これまでにない基礎の基礎から語りつくす地方自治

池上学校長は、32歳で東京・日野市の職員になり、そこではじめて地方自治に向き合いました。それから半世紀、絶えることなく地方自治の実践と理論研究に力を尽くし、これまで47都道府県の市町村・団体から招かれ、その講演回数はざっと1200回以上にのぼります。それらの経験をもとに語りつくされる集大成とも言うべき地方自治講座です。

多摩研の議員の学校は、「日本国憲法の原則に立つ」という以外に、
一切の思想・政党会派の別を問いません。若者たちを含めて、だれでも参加できる学校です。
みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

「議員の学校」学校長・池上洋通さん 第50回 (2023年11月) で学校長を引退!





講義内容

議員の学校 スペシャル! 2023夏

2023

8/17 (木) [1日目] 13:00~17:30

ゆたかな希望をひらく「参加と平和の地方自治」

■解説講義 60分(講義のみ/ 13:10~14:10)

スペシャル企画全体の組立てとゲスト講座の紹介

●池上洋通氏(「議員の学校」学校長、多摩住民自治研究所理事)

■ゲスト講義 180分(講義150分+質疑応答30分/ 14:15~17:15)

前・長崎市長の16年の実践から学ぶ「とっておきの講座」
市民の願いに応じて政策を実践し、
世界とつながる地方自治をひらく



●田上富久氏(前長崎市長、前日本非核宣言自治体協議会会長、前平和首長会議副会長)

長崎市役所職員、そして長崎市長として取り組んだ具体的な政策活動について、地方自治体の現場的視点からお話しいたします。また、長崎市の平和行政や「平和首長会議」の議長市としての活動の中で、目指したものの、その到達点について語っていただきます。

■交流会 (会場参加の方のみ/ 18:00~20:00) 場所:会場周辺(参加費は4,500円)

8/18 (金) [2日目] 9:55~17:40

これでバッチリ! 自治体財政

■集中講義1 90分(講義60分+質疑応答30分/ 10:00~11:30)

市民と議員のための地方自治体財政の基本

●森 裕之氏(立命館大学教授)

自治体財政を理解するための要諦は「基本」です。この基本さえ身につけてしまえば、複雑そうに見える自治体財政の内容がスムーズに頭に入ってきます。毎年度の予算や決算に出てくる様々な財政の項目や名称も、すべてそれらの基本の具体的な表現に過ぎないからです。本講義では、この何よりも重要な自治体財政の基本を一から学びます。財政の知識を確固としたものにするには反復が大切ですので、新人の方はもちろんのこと、リピーターの方もぜひ受講していただければと思います。

本講義の内容だけでも、議会の中でも自治体財政の本質を最も理解している議員になれると思います。





8/18(金)[2日目] 9:55~17:40

これでバッチリ! 自治体財政

■集中講義2 100分(講義90分+質疑応答10分 / 12:30~14:10) ●森 裕之氏

決算審議のツボ①——決算審査の役割

自治体財政には「予算」と「決算」があります。自治体財政は「予算至上主義」ともいわれるように、予算はきわめて重大に扱われます。行政から提案された予算は議会で可決成立しなければ、自治体の行政活動に多大な影響が生じるからです。また、住民が負担した税金を民主的に統制する手段は予算制度しか存在しないことも、議会は肝に銘じておかなければなりません。

これに対して、決算は予算に定められた事業が適切に執行されたかどうかをみるものです。そのため自治体財政では、予算に比べると決算はあまり重視されません。しかし、自治体の予算が適切なものになるためには、前年度の決算で明らかとなった事業や財政の内容が活かされなければなりません。またそのためには、自分たちの自治体の一年間の決算だけではなく、他の自治体との比較や複数年度での変化をみることも必要です。

本講義では、決算の様々な数字の見方やそれのもつ意味について学びます。

■集中講義3 100分(講義90分+質疑応答10分 / 14:20~16:00) ●森 裕之氏

決算審議のツボ②——歳入・歳出のポイント

自治体の決算書やその付属資料を使って、具体的な決算審議のポイントをみていきます。決算内容をチェックする上で最も重要な点は「議会において決定された予算(当初・補正)にしたがって支出が行われたか」であり、予算の全体および項目別にみて予算と決算の間に差がある場合には、なぜそのようになったのかを質疑する必要があります。また、付属資料の中には主要施策の内容について記したものがありますので、これを使って自治体の事業やサービスによる効果を確認する作業も大切になってきています。

これらを通じて、決算書の基本である歳入・歳出のチェックの仕方や、次年度の予算へ向けた決算の活用方策について考えていきます。

■グループワーク 90分(ワーク+発表90分 / 16:10~17:40)

5-6人の少人数(グループ)に分かれ、決算審議についての学びを振り返りながら、各自の課題などを交流します。議員の仕事の意義をより深められる自己紹介・表現の時間です。





8/19 (土) [3日目] 9:55~16:45

これまでにない 基礎の基礎から語りつくす地方自治



■基礎講義1 90分(講義のみ/10:00~11:30) ●池上洋通氏(「議員の学校」学校長)

「地方自治とは何か、なぜ生まれたか、その目的は何か」

- 1 日本国憲法があきらかにした日本国家[国と地方自治体]の基本原則とは
国民主権による基本的人権と恒久平和の全面的な実現
- 2 憲法第8章「地方自治」に書かれていることを読んで理解する
- 3 なぜ憲法は「地方自治」の章を置いたのか、あらためて考えてみる
- 4 知っていた? 「権利としての地方自治」——住民自治も団体自治もすべて権利

■基礎講義2 90分(講義のみ/12:15~13:45) ●池上洋通氏

基本的人権の内容とそのすべてを具体化する地方自治

- 1 日本国憲法が定めているすべての個人に対する基本的人権を一つ一つ確認する
- 2 「新しい人権」——憲法が制定された後から確認された人権がある
- 3 すべての人権をすべての個人に保障するのは基礎的自治体・市町村である
- 4 人権実現の体制と財政力は整えられているのか

■基礎講義3 90分(講義のみ/13:55~15:25) ●池上洋通氏

地方議会活動について、その基本から理解する

- 1 地方議会の目的とその重大な役割
——地方自治法「第6章・議会」から議会の基本を理解する
- 2 住民生活を基礎にすえた議会活動をどう進めるか
- 3 議会活動に求められる民主性と科学性と会派制の課題
- 4 中央政府・都道府県政府と対等の立場から議会活動展開する重要性
- 5 地方議会の明日に向かって

■まとめ・全体にわたる質疑応答 60分(15:35~16:35)

ご自分の自治体について、個別のご質問にもお答えする形で進めていきます。
それぞれのまちの課題等を、ぜひ、お持ち寄りください。



議員の学校 スペシャル! 2023夏 講師プロフィール

■ ゲスト講義 田上富久(たうえ とみひさ)氏



1956年、長崎県五島市生まれ。1980年に九州大学法学部を卒業後、同10月に長崎市役所に入所。長崎市観光部観光振興課主幹や長崎市企画部統計課長等を経て、2007年に長崎市長に就任。市長就任と同時に日本非核宣言自治体協議会会長、平和首長会議副会長を兼任。市長を4期16年務め、2023年4月に退任。
田上富久公式HP: <https://tomihisa-taue.jp/>

■ 集中講義1～3 森裕之(もりひろゆき)氏



1967年生まれ。地方財政、公共政策の理論活動の第一線に立つ研究者で、「市町村や都道府県の財政が住民生活や企業活動にどのような影響を及ぼすか」を実際的に検証し、注目をあびてきました。著書や論文、幅広い講演活動によって、地方財政改革、公共事業、公共政策について積極的な発言をしています。

■著書 『自治体財政を診断する―「財政状況資料集」の使い方』(2022 自治体研究社)、『市民と議員のための自治体財政―これでわかる基本と勘所』(2020 自治体研究社)、『初歩から分かる総合区・特別区・合区』(共著 2017 自治体研究社)、『公共施設の再編を問う』(2016 自治体研究社)、『大都市自治を問う』(共著 2015 学芸出版社)、『地域共創と政策科学』(共著 2011 晃洋書房)、『検証・地域主権改革と地方財政』(共著 2011 自治体研究社)ほか多数。

■ 解説講義・基礎講義1～3 池上洋通(いけがみひろみち)氏



1941年、静岡県生まれ。講師は自治体職員、研究機関常勤役員、千葉大学教育学部非常勤講師(社会教育原論)などの経験を持つ地方自治理論・政策の実践的研究者。著書・論文は地方自治体論をはじめとして、保健医療、社会福祉、教育、防災など、自治体政策の全分野にわたります。

■著書

『人間の顔をしたまちをどうつくるか』(自治体研究社)、『生きたかった―相模原障害者施設殺傷事件が問いかけるもの』(共著 大月書店)、『「学び」を止めない自治体の教育行政』(共著 自治体研究社)ほか多数。

program プログラム

◆1日目 8月17日(木)

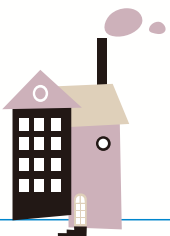
- 13:00～13:10 開会のあいさつ、ガイダンス
- 13:10～14:10 解説講義(講義60分)▶休憩10分
- 14:15～17:15 ゲスト講義(講義150分、質疑応答30分)▶途中、休憩あり
- 17:15～17:30 連絡事項、写真撮影
- 18:00～20:00 交流会

◆2日目 8月18日(金)

- 9:55～10:00 ガイダンス
- 10:00～11:30 集中講義1(講義60分+質疑応答30分)▶昼休み60分
- 12:30～14:10 集中講義2(講義90分+質疑応答10分)▶休憩10分
- 14:20～16:00 集中講義3(講義90分+質疑応答10分)▶休憩10分
- 16:10～17:40 グループワーク(ワーク+発表:90分)

◆3日目 8月19日(土)

- 9:55～10:00 ガイダンス
- 10:00～11:30 基礎講義1(講義90分)▶昼休み45分
- 12:15～13:45 基礎講義2(講義90分)▶休憩10分
- 13:55～15:25 基礎講義3(講義90分)▶休憩10分
- 15:35～16:35 全体にわたる質疑応答(60分)
- 16:35～16:45 閉会のあいさつ、写真撮影等(10分)



【会場・オンライン同一価格】

●部分参加（1講義あたり）

- ・都道府県・政令市・特別区議会議員 13,000円
- ・上記以外 9,000円
- ＊市民 1,000円

●1日目（17日）講義+特別講義

- ・市議会議員 15,000円
- ・町村議会議員 10,000円

●2日目（18日）集中講義1～3

- ・市議会議員 20,000円
- ・町村議会議員 15,000円

●3日目（19日）基礎講義1～3

- ・市議会議員 20,000円
- ・町村議会議員 15,000円

●全参加（3日間通し・8講義）

- ・都道府県・政令市・特別区議会議員 70,000円
- ・市議会議員 45,000円
- ・町村議会議員 30,000円
- ・多摩住民自治研究所会員（議員） 39,000円
- ＊市民 1講座：1,000円 全参加：5,000円

下記の申込書をFAX [042-514-8096] または、
e-mail [tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp] へお送りください



多摩研ホームページの「申込フォーム」

◀ [http://www.tamaken.org/?page_id=2156] からもお申込みいただけます。

＊複数名でお申込みの場合でも、全員分の下記項目を必ず明記の上、お申し込みください。

・お名前 ・e-mailアドレス ・ご住所 ・携帯番号（電話番号）

FAXまたはメールで受講申込みを受け付け次第、受講案内、宿泊施設案内等をお送りします。

◆お問合せ TEL 042-586-7651



議員の学校スペシャル! 2023夏 参加申込書 *全項目にご記入をお願いします

■ 氏名（ふりがな）

■ 領収書の宛名（政務活動費をお使いの方は正確にご記入ください）

■ 住所 〒 □□□-□□□□ □ 自宅 □ 事務所 □ 役所 □ その他（ ）

■ 電話 □□□□-□□□□-□□□□

■ FAX □□□□-□□□□-□□□□

■ 携帯電話 □□□□-□□□□-□□□□

■ 今後の多摩研の催しのご案内
□ e-mail □ 郵送 □ 希望しない

*添付ファイルを受信できるPC等のアドレスをご記入ください

■ e-mail

■ お申込み内容（必ずいずれかに✓をお願いします）

●参加方法 □ 会場 □ オンライン

＊アーカイブ動画を配信ご希望の方はオンラインでお申込みください

●お立場

- 都道府県・政令市・特別区議会議員
- 市議会議員
- 町村議会議員
- 多摩住民自治研究所会員（議員）
- 多摩住民自治研究所会員（議員以外）・市民

●参加区分

- 3日間すべて参加 □ 1日目のみすべてに参加
- 2日目のみすべてに参加 □ 3日目のみすべてに参加
- 1日目 □ 解説講義 □ ゲスト講義
- 2日目 集中講義 □1 □2 □3
- 3日目 基礎講義 □1 □2 □3

●グループワークへのご参加 □ する □ しない

●交流会へのご参加（会場参加者のみ／参加費：4,500円）
□ する □ しない